

「コロ・フェスタ 2013in 小樽」実績報告書

1. 日時 2013年11月9日（土）～10日（日）
2. 会場 小樽市民会館大ホール、市立小樽文学館、小樽浪漫館、 グランドパーク小樽
3. 主催 コロ・フェスタ2013in小樽実行委員会、21世紀の合唱を考える会合唱人集団『音楽樹』
4. 後援 北海道、北海道教育委員会、小樽市、小樽市教育委員会、小樽市文化団体協議会
全日本合唱連盟北海道支部、札幌合唱連盟、小樽合唱連盟
5. 入場料 1,000円(メインコンサート)
6. 参加料 1団体につき一律10,000円
+参加者1人につき2,000円(一般)、1,000円(大学生)、500円(高校生以下)
7. 参加数 街角コンサート 5団体・150名、公開リハーサル 600名、前夜祭 400名
メインコンサート 22団体・700名
8. 入場者数 街角コンサート 50名、メインコンサート 300名

9. 全体スケジュール（テーマ：雪明りの路に、きらきら^{うた}合唱の^ひ灯）

【第1日 11月9日（土）】～街角コンサート・公開リハーサル～

- ・街角コンサート 11：00～12：00
[会場] 市立小樽文学館・美術館多目的広場、小樽浪漫館(小樽堺町通り商店街)
- ・公開リハーサル 13：00～17：30
[会場] 小樽市民会館内の各会場
《大ホール》グランドピアノCFⅢS
13:00-15:00 女声合唱 松本望作曲の委嘱新作 リハーサル（場当たりを含む）
15:05-15:25 男声合唱 「雪明りの路」 場当たり等
15:30-17:30 合同演奏 「ソーラン節・いやさか音頭」 リハーサル（場当たりを含む）
《11号会議室》電子ピアノ
13:00-15:00 男声合唱「雪明りの路」 リハーサル
- ・前夜祭 18：30～21：00
[会場] グランドパーク小樽(JR小樽築港駅直結)

【第2日 11月10日（日）】～メインコンサート～10：00～17：00

- ・メインコンサート
全国各地から集まった22合唱団の単独演奏と3つの公募合同合唱（詳細は別添プログラム）

10. コロ・フェスタは楽しいお祭り

2013年11月9～10日、小樽市民会館をメインホールとして開催されたコロ・フェスタ。

全国から22の合唱団・700名の参加者と300名の一般来場者をお迎えし、大きな感動と成果を残すことができました。

「雪明りの路に、きらきら合唱の灯」…小樽では、2001年から毎年2月に「小樽雪あかりの路」という冬祭りが開かれています。この名が、郷土が生んだ叙情詩人～伊藤整の処女詩集に由来していることは言うまでもありませんが、コロ・フェスタとの関わりについて少し触れておきましょう。

2005年から、冬祭りに合わせて「雪明りの路」のテキストによる多田武彦作曲の男声合唱組曲を歌うコンサートが開かれて来ました。2011年、2012年には「雪あかりの路交流コンサート」と形を変え、道内各地の合唱人が集いました。そもそも「交流コンサート」は、合唱人有志会での横山直樹先生の御発案で、それを雪あかりの小樽に当てはめて見たのです。

今思えば、「聴き合い、認め合い、交流する」と言うコンセプトは、コロ・フェスタそのものですから、知らぬ間にマネジメントのリハーサルをしていたことになります。おそらく、横山先生は用意周到に2年間の自主トレーニングを示唆してくださったのでしょう。従って、コロ・フェスタ in小樽の運営事務は思ったよりも順調でした。その軌跡と大会概要を御報告します。

3月中旬、野本先生はじめ担当幹事の先生方による現地視察と企画会議に始まり、5月に実行委員会を立ち上げ、細かい連絡調整はメールリスト(240通)により、2ヶ月に1度の実行委員会と野本先生来道時の2度の打ち合わせで、ほぼ全ての準備が整いました。もちろん、これは東京スタッフの皆さんの緻密なサポートがあつてのことです。不慣れな私たちには、考えられないほどの短時間に完成度の高いマネジメントが実行されたことには、本当に脱帽しました。

私たちにとって初めての経験である公募曲委嘱も、みなづきみのり作詩・松本望作曲「秋の天使」という素晴らしい作品が10月15日に完成。「雪明りの路」・「ソーラン節～いやさか音頭」と共に、東京と北海道で練習が進みます。そして気がつけば11月8日、出演者の皆さんが続々と小樽入りします。

前日の雪で屋外開催が危ぶまれた街角コンサートも、9日は朝から快晴。文学館広場は予想以上に響きがあり、150食の蝦蛄汁も出演者の皆さんに喜んでいただけました。銀行の建物をリファインした小樽浪漫館での階段を利用したステージと豊かな響きも印象に残りました。両会場合わせて200名の参加がありました。

昼食休憩後、小樽市民会館で3つの公募合同合唱の公開リハーサルも順調に進み、夜は、グランドパーク小樽で400名参加の前夜祭、仮装あり、餅まきありで楽しい時間が過ぎていきます。

そして10日のメインコンサートは、午前10時から次々と繰り広げられる好演に、ホールは終演まで満席状態。フィナーレの「ソーラン節～いやさか音頭」には拍手が鳴り止みませんでした。

11. 事業精算書

事業(事務)名 平成25年度地域づくり総合交付金

(地域づくり推進事業) コロ・フェスタ 2013in小樽開催事業

収入の部

科 目				予 算 額		精算額
款	項	目	節	当初	更正後の額	
				円	円	円
	道	交付金		1,500,000	1,500,000	1,500,000
	事業	収入(入場料、参加料、著作権使用料)		1,650,000	1,580,850	1,580,850
	協	賛金(広告協賛金)		150,000	70,000	70,000
		計		3,300,000	3,150,850	3,150,850

支出の部

科 目				予 算 額		精算額
款	項	目	節	当初	更正後の額	
				円	円	円
	報	償費(出演料、実行委員日当、スタッフ謝礼)		870,000	858,260	858,260
	役	務費(作曲料、楽譜浄書、著作権、調律費)		510,000	390,230	390,230
	需	用費(印刷費、看板製作費、演奏記録費)		1,200,000	917,650	917,650
	使	用料(ホール等使用料、前夜祭会場使用料)		620,000	902,255	902,255
	雑	費(消耗品費、通信費、振込手数料)		100,000	82,455	82,455
		計		3,300,000	3,150,850	3,150,850

上記のとおり精算したことを証明します。

平成26年 3月31日

コロ・フェスタ2013in小樽実行委員会

実行委員長 横山 直樹 印